

米子空港周辺地域活性化対策協議会議事録

平成30年3月22日、米子空港周辺地域活性化対策協議会は、境港市役所第一会議室にて開催された。

- | | | |
|-------|----------------------|---------------|
| 1 日 時 | 平成30年3月22日（木） 10時30分 | |
| 2 場 所 | 境港市役所第一会議室 | |
| 3 出席者 | 中浜地区自治連合会会長 | 永井 忠志（本協議会会長） |
| | （三軒屋町自治会会長） | |
| | 財ノ木町自治会会長 | 足立 伸 |
| | 幸神町自治会会長 | 濱田 武司 |
| | 小篠津町自治会会長 | 木村 幹夫 |
| | 新屋町自治会会長 | 角 昇 |
| | 麦垣町自治会会長 | 三浦 隆志 |
| | 余子地区自治連合会会長 | 足穂 豊 |
| | （竹内町自治会会長） | |
| | 美保町自治会会長 | 角 徹 |
| | 高松町自治会会長 | 角 俊一郎 |
| | 誠道地区自治連合会会長 | 中本 勝 |
| | 渡地区自治連合会会長 | 畑野 成至 |
| | （渡町16区自治会会長） | |
| | 東森岡町自治会会長 | 角 友一 |
| | 境港市議会議員 | 松本 熙 |
| | 境港市議会議員 | 永井 章 |

4 境港市出席者

境港市長	中村 勝治
境港市建設部長	下坂 鉄雄
境港市建設部管理課長	永井 卓真
境港市教育委員会生涯学習課長	黒崎 享
境港市建設部都市整備課長	柏木 雅昭
境港市建設部都市整備課港湾空港対策室長	坂田 卓宏

（司会：都市整備課長）

それでは、定刻になりましたので、米子空港周辺地域活性化対策協議会を開会いたします。まず、本日の協議会につきましては、委員総数14名のうち、すべての委員の皆様にご出席いただいています。協議会会則第7条の規定により、本協議会が成立していることをご報告します。

開会にあたりまして、中村市長がご挨拶申し上げます。

(中村市長)

おはようございます。

少し寒さが戻ってきたような感じでございますが、皆様におかれましては、ご多用の中、ご出席いただきまして、大変ありがとうございます。

永井会長をはじめ委員の皆様には、本協議会の円滑な運営はもとより、市政の各般に渡り大変なご理解ご協力を賜っておりますことに厚くお礼を申し上げたい、このように思っております。

この協議会でございますが、米子空港の滑走路の延長に伴う振興策について、いろいろ議論をいただくということで、平成9年に設立をしたところでございますが、これまでに39件の19億円の事業を実施してきたところでございます。おかげをもちまして、今年度、渡公民館の増改築工事の完成をもって、この振興計画に定めたすべての事業を完了することになりました。

委員の皆様には、振興計画の策定をはじめ事業の円滑な実施に向けて、長年に渡って大変なご尽力を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げたいと思います。

本日は、この振興計画の実施状況などについてご説明申し上げ、総括をしていただきたいと思っておりますが、私といたしましては、振興計画で定めたすべての事業が完了したこの時点で、本協議会の役目を終えても良いのではないのかなど、このように思っております。

この本協議会の今後の在り方も含めまして、委員の皆様には、忌憚のないご意見をお伺いしたいと思っております。本日は、どうぞよろしく願いいたします。

(司会：都市整備課長)

続きまして、永井会長様からご挨拶いただきます。よろしく願いいたします。

(永井会長)

皆さん、おはようございます。

本日は、委員の各位の皆さん方には、お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございました。

平成21年12月に米子空港の2500メートル滑走路が供用開始されてから、大型機の離発着が可能となりました。冬の欠航便も少なくなるなど、滑走路延長の効果は大きく、国内線は羽田便、国際線はソウル便と香港便が就航いたしております。

米子空港は、山陰地方の空の玄関口として、地域経済の活性化に役立っているところであります。滑走路延長に伴う地域振興計画事業につきましては、これまで協議会で議論を重ねて、道路整備やらあるいは施設整備を順次進めてきましたが、振興計画の最後の事業である渡公民館の増改築が、今年度完了いたしました。

本日の協議会では、地域振興計画の実施状況等について、市からの説明を受けた上で、活発な議論をお願いいたします。

また、先程、市長の方からのご挨拶にもありましたように、最後の事業が終わることから、協議会の今後について委員の皆さんからのご意見をお伺いしたいと思いますので、円滑な議事進行にご協力をお願いいたしまして、開会の挨拶といたします。どうもありがとうございました。

(司会：都市整備課長)

ありがとうございました。

ここで、市長は所用がございますので、退席をさせていただきます。

(中村市長)

それでは、どうぞよろしく願いいたします。 ※市長、退席。

(司会：都市整備課長)

それでは、議事に入ります前に、委員の皆様をご紹介させていただきます。

既にご存知かとは思いますが、改めてご紹介させていただきます。

お手元の資料3頁をご覧ください。 ※永井会長以下、委員各位のご紹介。

続きまして、境港市の出席者を紹介いたします。

※下坂部長以下、紹介。

それでは、本日の会議日程の3に入らせていただきますが、会則第7条により、会長が議長になることになっておりますので、今後の進行につきましては、永井会長様をお願いしたいと思います。永井様、席の移動をお願いします。 ※永井会長、議長席に移動。

(永井会長)

それでは、会則に従いまして、議長ということでございますので、この後、議事進行を務めさせていただきます。

早速でございますけれども、日程に従いまして議事を進めたいと思っておりますけれども、まず地域振興計画の実施状況について説明を受けたいと思っております。

市の方から順次説明をしてください。

(事務局：坂田港湾空港対策室長)

失礼します。それでは皆様のお手元にお配りしております、平成29年度米子空港周辺地域活性化対策協議会、こちら数枚ものの資料を使って説明をさせていただきます。

では、まず資料をはぐっていただきまして、1頁目でございます。

振興計画の実施状況についてでございますが、こちらの方は、事業内容について項目別にお示ししております。

まず、会館・公民館の整備事業でございます。振興計画13事業につきまして、後ほどご説明をさせていただきますが、今年度、渡公民館の増改築が完了したことによりまして、13事業すべてが完了いたしました。全体事業費といたしましては、5億1千5百万円、事業進捗率は、今年度完了をもちまして100%になりました。

続きまして、市道・側溝等の整備事業でございます。

振興計画といたしましては、8事業ございまして、中止1事業を除き、残り7事業はすべて完了しております。全体事業費といたしましては、4億1千万円でございます。

続きまして、生活道路の整備事業でございます。

振興計画といたしましては、10事業ございました。中止の3事業を除き、残りの7事業はすべて完了しております。全体事業費といたしましては、5億5千万円でございます。

続きまして、その他、水路・防災無線等でございます。

振興計画の事業といたしましては、13事業ございました。中止の1事業を除き、残りの12事業はすべて完了しております。全体事業費といたしましては、1億4千万円ござい

ました。

一番下、振興計画全体といたしましては、合計欄にお示ししておりますが、振興計画全体では44事業ございまして、中止の5事業を除き、残り39事業を完了し、全体事業費としましては、16億1千5百万円で、今年度で進捗率100%となったところでございます。

資料をはぐっていただきまして、2頁目をご覧ください。

振興計画44事業を地区ごとにお示したものでございます。事業名といたしましては、先程、市長の挨拶にもございましたように、平成13年度にまとめた振興計画をもとに記載しております。事業の経過状況につきましては、右上欄をご覧くださいと思いますが、水色の事業が既に完了している事業、黄色の事業が今年度取り組ませいただいた事業、ピンクの事業が中止となった事業でございます。

それでは、今年度取り組ませていただいた渡公民館の増改築について、担当部局の方からご説明させていただきます。

(黒崎生涯学習課長)

生涯学習課、黒崎です。座ってご説明させていただきます。渡公民館の増改築事業でございますけれども、そちらに記載してございますように、1億5百73万円余となっております。

これは二つの事業がございまして、まず、渡公民館の集会室を新築した事業でございます。

これが大体4千万円、残り6千5百万円が渡公民館の改修ということになっております。

渡公民館の集会室につきましては、昨年、この協議会は開催されていませんで、28年度に行われております。27年度に実施設計を行い、28年度に工事を行ったものでございまして、主な工事内容といたしましては、集会室を作っております。集会室の広さは64㎡で、今の公民館の集会室が108㎡ですので、大体2/3ぐらいの広さになってございまして、フローリングの部分と畳の部分がありまして、それを仕切ることができるようになってございまして、畳の部分は取ってフローリングにもできるという形になっております。後は男女のトイレとか給湯室、倉庫などを作りまして、集会室を新たに作ったものが、28年度新たに行ったものでございます。

29年度は公民館の方の改修ということで、昨年の8月22日から今年の1月18日までの工事期間で行いました。主な工事内容としましては、事務室の方の拡大をしまして、講習室の拡大、これは休養室と講習室を一体化したり、調理室の調理台を増設したり、そういったことを行いました。またトイレを改修、様式化したり、床を塩ビシートに張替、そういったものを行いました。集会室の方も床材の張替ですとかクロス張替、あと姿見鏡を新しく付けたりしております。2階の方は、トイレを改修して男女別にしたりですとか、学習室の床の改修などを行いました。あと外部につきましては、屋根の防水改修、外壁の改修、あと下水道接続、駐車場整備等を行ったところでございます。説明は簡単ですが以上です。

(事務局：坂田港湾空港対策室長)

併せまして、2頁の中止の事業5つ先程ご説明申し上げました、5事業ございますが、この内、小篠津地区の市道中浜2号線の整備、信号機の設置につきまして、補足がございまして、担当部局からご説明させていただきます。

(永井管理課長)

失礼いたします。管理課長の永井でございます。座って説明させていただきます。
小篠津地区から振興計画として要望いただいております、市道中浜2号線の整備（信号機の設置）という事業でございます。この事業は中浜小学校の南側の道路から431号に出るところに信号機の設置というもので、当初は車を検知する半感应式の設置という要望からスタートしたものでございます。その後、小篠津町自治会長様からもご要望を別途いただきまして、ここの交差点は中浜小学校の子どもたちが、校外活動で砂浜へ移動する際に通る交差点でございます、その安全策をと、加えて、現在、整備が進んでおりますサイクリングロード、これが完成いたしますと、このサイクリングロード利用者もここを通ることが見込まれるということから、改めて整備の要望をいただきました。

市といたしましても、そのような状況を踏まえまして、半感应式ではなく押しボタン信号ということで、内容を変更いたしまして、引き続き鳥取県ならびに警察へ要望しているところでございます。

現在のところ、回答は「今後の交通状況を見ながら引き続き検討を重ねていく」という回答でございますが、市といたしましても引き続き働きかけを行って、実現に向けて頑張りたいと思っております。以上でございます。

(事務局：坂田港湾空港対策室長)

平成13年11月14日に、米子空港周辺地域振興計画の合意調印を行いまして、以後、振興計画に基づいて各種整備事業に取り組みまして、今年度、渡公民館の増改築をもって、事業費総額約16億円、中止の事業5事業を含め44事業すべて終えたことをここにご報告させていただきます。以上でございます。

(永井会長)

はい、分かりました。只今のご説明につきまして、ご質問あるいはご意見等がございましたら発言してください。

(小篠津町自治会・木村会長)

小篠津町の木村です。先程、永井管理課長からご説明のありました、市道中浜2号線の整備（信号機の設置）について質問いたします。

この信号機の設置は、当初は小篠津地区の要望ということでしたが、2年前に小篠津地区だけの問題では無い、中浜地区全体だということで、永井会長の方からも中浜地区自治連合会の総意をもった要望だということで、2年前の4月の市長と語る会で、そういうことを申し上げながらお願いをしたところであります。先程、永井管理課長からのお話を伺いまして理解はできました。今回、米子空港周辺地域活性化対策協議会が、これで終わるということでありまして、この市道中浜2号線の整備の扱いについてですね、扱いを今後どのような風にやっていくのか明らかにしていただきたい。

(下坂建設部長)

私の方からお答えしたいと思います。信号機の設置につきましては、市としましても、この振興計画に入っておりますし、必要だということですのでずっと公安委員会の方に要望をしております。ただ市が勝手に設置できるものではございませんので、公安委員会がいるということで、全県の中で決定していただかないとできません。それで、木村会長がおっしゃられた

とおりに、2年前の市長と語る会、私も出席しており、はっきり覚えております。さつき管理課長の永井の方から申し上げたのは、感応式のやつで要望していた訳ですけども、押しボタン式の方が簡易になるので、通りやすいだろうということで、2年前のことを受けた上で、より整備しやすいように要望を変えたというところです。

今後の扱いですが、境港市の方から国県に対して、国県事業としてこういうことをして欲しいと毎年出しておりますけれども、現在もそれに乗っかっておりますし、今後もずっと粘り強く設置されるまで出していきます。この件につきましては、こういう経緯を持っているんだということを説明しながら要望していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(財ノ木町自治会・足立会長)

補足説明ですけど、国道431に信号機を設置するってことですよ。するとこれは市の事業にはならない。あくまでもこれは県の信号工事になると思いますので、市の要望事項にあげるとするのは、雰囲気が違うと思いますね。以上です。

市の方から要望を出してもらうのは良いと思うが、市の事業ではないと思います。

(永井会長)

だから市の方から県の方へ要望を出して事業を進めてもらおうと。木村さんどうですか。

(小篠津町自治会・木村会長)

あのう、例えば国の事業とか県の事業とかですね、ローカルの組織、例えば自治会から国や県に直接要望するというのは、ルール上おかしいことだと思いますし、やはり市を通して要望するというのが本来の基本で、各種要望をする場合は、これが筋ではないかと私は思います。その他、今日集っておられる自治会長さん、何かありましたらお願いします。

(下坂建設部長)

足立会長も木村会長もおっしゃることは、重々理解はできますし、補足も有り難かったと思います。もうひとつは例え市道であっても信号機は市では勝手にできない。これはもう一元的に公安委員会の方が全県で管理されていますから、まず設置をするには、公安委員会の中で全県の中で今年度はどこどこに設置するという決定をいただかないと、いただいた上でその警察の方から設置をしていただかないと結局できない。

だから、私どもとしましては、とにかく積極的に要望事業の項目に入れて、設置をしてくださいと、是非必要だということを訴えかけていくということしかないので、これを鋭意やっていきたいという具合に思っております。

(永井会長)

今、双方の意見を聞いておりますけども、最初に説明がありましたけども、この米子空港活性化協議会は、この渡公民館の事業で終わりなんだという説明でしたよね。終わりということは、この会をどうしていくかということなんで、それでその辺をねこの会を一旦終わりにして、この今の小篠津から出ているこの要望は、別の枠でこれから進めていくということにもしないことには、これが残っているじゃあないかということになるのではないかと、その辺を部長どうですか。

(下坂建設部長)

あの先程、市長が冒頭に挨拶させていただいたとおり、この会の目的そのものは、ここに

規約も付けておりますけれども、1条に目的がはっきり書いてあるわけでした、事務局から説明させていただいたとおり、ここに書いてある目的、役割は一応済んだのではないかという具合に考えておまして、この会そのものは、できれば私どもの方は閉じるべきではないかなあという具合には感じているんですけれども、それは皆さん方が協議していただいて、この目的を変えてでもこの会をこの枠で続けなくちゃいけないというものがございましたら、そういう方向に持っていってもいいんだろーと思っておりますけれども。

とりあえず、市長としましては事務局としましては、閉じるような頃合かなあという具合に考えております。

(永井会長)

できればということですが、じゃあこれが小篠津から出ている市道中浜2号線の整備が仮に終わるまではこの会を続けても良いということかな。できれば終わりにしたいというニュアンスがはっきりしない、その辺どうですか。

(下坂建設部長)

できればというのは、私どもとしましては、先程出ました信号機の設置につきましては、直接市の事業ではございませんので、粘り強く設置に向けて要望を続けさせていただくということをお約束させていただいた上で、振興計画につきましては全事業が終了したということで、この会議の役割は終えたという具合な言い方をさせていただきたいと思っております。

(永井会長)

分かりました。先程、市長も言われました、渡公民館の説明、黄色の渡公民館の増改築でこの会は終わりなんだと、このあれはということではなくて、これがまだ残っているということだね、ということはこの会を続けていく必要があるということ。

私が言いたいのはね、今部長が言われた、中々この中で進めていくのは難しい面があると、だから、この会をこれで一旦打ち切って別のところでこれを進めていくという方法を採用するのか、どうかということ。その辺をどうしますかね。

(下坂建設部長)

今、永井会長がおっしゃられたとおりのことを私が申し上げて、皆さん方もそういう具合に聞かれたように思いますけれども、どうでしょうか。

(永井会長)

では、これが終わるまでこのまま会を続けていくということで、ここで多数決をとっても良いですね。

(下坂建設部長)

この会は閉じていただいた方が良いという具合に言っている訳です。そういう具合に皆さんも理解されていると思いますけど。

(永井会長)

理解されていると思うって、できれば閉じてもらった方が良くとかどうとあって、ここに上がっているということは、まだ終わっていないという説明だから。これは残っているけれども、この会で進めていくのはいろいろあれがあると、だから別の枠で別のところで引き継いで続けていくとこの件に関しては。一旦、空港関連のこの振興計画のこの会は、ここで閉じると終わりにするというので、これで良いではないですか。

(下坂建設部長)

おっしゃるとおりです。

(永井会長)

だから、その多数決をとれば良いわけですね。どうですか皆さん。

(小篠津町自治会・木村会長)

小篠津の案件ですが、この協議会を閉じて扱いを将来にわたってずっと取り上げるということが明白になれば、それで良いと思います。

先程、財ノ木町の足立委員から出ましたけれど、市レベルのことではないから挙げるべきではないという意見が出ましたけれど、私どもが県に出向いて公安委員会に申入書を持って行っても受け付けてもらえないと思いますし、ですので市の担当部署の方がきちっとその都度その都度あげていただきたいということが明確になれば、別枠できちっとしてやっていたくということで、この会は閉じても良いと思います。

(財ノ木町自治会・足立会長)

私が説明したかったのは、この題目に書いてありますように「米子空港周辺地域振興交付金」の事業です。ということは、要するに振興交付金ですから、市の方がいただいたお金を使っている事業ではないですよということ。あくまでそれは一般的な県の振興工事ですよということを言いたかった。ですから、別枠で要望事項をあげるという意味を言ったわけです。

(永井会長)

分かりました。先程申し上げましたように、ここにあがってきていることでややこしいことがありますので、まあ、この一つのために会を続けていくことはないというか、この組織で進めていくのは中々難しいものがあると思うんで、一旦というか、この米子空港周辺地域活性化対策協議会という組織は、渡公民館の増改築が終わったという説明なんで、ここで閉じましてですね、それでこの市道中浜2号線に関しては、別の枠で続けていくということで、どうですか皆さん。

※異議なしの声

(松本市議)

今言われたとおりで、結論的に言えば44事業約16億円で空港周辺地域活性化対策事業ということで、環境なりがきれいになったことですから、それぞれの地域は大変喜んでおるところで、ここで閉じるということには、全く異論はありません。ただ、個人的に考えれば、空港はそこにありますし、逆に言えばこれは基地でもありますので、様々な周辺に影響を及ぼすと私は思っていますので、別の形でまたこういう協議会で、例えば基地が集中しているような場所の周辺環境の整備などを行ってもらっている所もあるわけですから、そういう形で可能なことを要求していくということはある程度はあっても良いのかなと思っています。

(永井市議)

先程からいろいろ論じられておりますが、とりあえずこの会は44事業で、まあ中止事業はあったかもしれませんが、とりええずこれで終わってですね、次の問題はこの中止事業をどうするかどうかではなく中止事業だった訳ですから、これはこれとして終わりにしてですね、別の方法で、非常に先程小篠津の信号機の話が出てきましたけど、大事なことですし、別の会をお願いをして、やはりこの会は、この件につきましては、事業につきましては、閉

会した方が良いと思います。以上です。

(永井会長)

はい、分かりました。いまお二方の意見もありましたけど、この会も平成9年2月にスタートしたんですね。私はこの会が発足した当時から一貫してこの会に携わってきたわけですが、振り返ってみると、20何年続いてきたとこの会が。で、一応要望したもの等も終わったものという感じは凄く受けていますので、先程意見がありましたように、この会をここで一旦閉じてですね、別の枠でこの件に関しては要望していくということで、それで良いですかいね。

※異議なしの声

(美保町自治会・角会長)

それで良いですけどね、次はどこがどういう具合に進めていくかというのをちゃんとはっきりしておいて方がいいんじゃないですか。

(下坂建設部長)

中浜2号線の整備と言いますか、431号線の信号機設置ですけども、これは中止事業の中に一つ入ってはいますが、私は他の4つとは全然違うものと思っていて、中止でも何でもない。継続してやっていくものだ。ただ足立さんが言っていたように、これは信号設置は市の事業ではないので、しかもその市が直接設置する云々というよりも、設置そのものをするかどうかという決定を公安委員会の方がするものですから、市のままにならない。ただ大抵市民からそういう形で整備が必要だというものっていうのは、市が吸い上げて、結局その形っていうのは、木村会長さんが言われたように2年前の市長と語る会、こういう会でもとにかくこういうことをやって欲しいということを広く皆さんから聞くために、あの市長と語る会ってのをやっているわけで、その中で出て、確かにこの振興計画にもあって、意義のある事業だと、続けていこうということで、そんなに市から国や県に出す要望っていうのは、何でもかんでも出す訳ではないです。その絞られたものの中にこの信号機設置というのは入っておりますんで、これもその要望事項から落とすつもりはないですから、ずっと今後も続けていくと、だから別途なところを設けてというよりも、これはできるまでできる主体に対して要望し続けていくというのが市の中で、もうオーソライズと言いますか、認知されていますので、そのまま要望していくと。改めて会を設置してこの案件だけ進めていくというのは私は必要はないと考えております。そのまま実施に向けて市をあげて要望してまいります。

(美保町自治会・角会長)

改めてこのために何かをするのではなくて、今確認、進行状態をどこがどうなっているかを確認する時に窓口がはっきりしていれば、それはそれが良い。そういうことです。

(永井管理課長)

この信号機の設置の窓口ですけど、建設部の管理課が担当いたしております。ですので、その進捗状況等につきましては、管理課の方から皆様方にお知らせさせていただくということになります。

(小篠津町・木村会長)

進捗状況を管理課の方からお知らせしますというのは、こちらは受身で良いのですね。例え

ば31年度に要望しましたが駄目でしたということを管理課の方から進捗状況の結果を連絡していただけるということで良いですね。

(下坂建設部長)

要望はずっと続けるつもりです。落とすつもりはございませんが、30年度も31年度もずっとやっていくわけですけれども、その年度その年度、今年もダメでした、今年度もダメでしたという報告っていうのはしなくて。要望はずっと続けていると。今年度設置できるようになりましたという報告だけでさせていただこうと思いますけれど。基本的に通知のない。

(新屋町自治会・角会長)

あそこは中浜小学校の児童が通るのに要望を出している訳ですので、これは小篠津や財ノ木で要望を出しているのではなくて、中浜地区自治連合会から出そうかと諮っているもので、だから今後30年度が駄目なら31年度まで続けてずっと要望を出します。これは出してもらえるまで。それともう一つ、これは自治会だけでなく地区の署名も必要だと思ったら、署名を集めて提出するぐらいみんな要望しておりますので、そういうこういう方向でやってくれという市の方から要望があれば署名運動でもやります。それぐらい取り付けて欲しい信号機です。

(下坂建設部長)

角会長さんのおっしゃられるとおりでと思います。だから基本的には先程申し上げましたとおり、設置されるまで要望は続けます。だから残念ながら連絡が来ないということは、実施にならず要望の段階が続いているんだなあとご理解いただきたい、晴れて来年度設置となりましたということは、中浜全体に、申し訳ないですけど、中浜地区自治連合会で宜しいでしょうか。中浜自治連にご連絡すると。それから後は、角会長が今おっしゃられたとおり、設置に向けてさらに強力的というのは、管理課と中浜自治連と相談させていただければと思いますでしょうか。

(永井会長)

部長が言うように、財ノ木と小篠津が何だかということではなく、2年前に中浜地区自治連合会で出ただけ、出しとうだけ、ここからは下すけども、中浜地区自治連合会からの要望として出している訳だけ、回答は当然、自治連に回答してこないといけん。それと、もう一つ。いつ頃やりますと決まったことだけを報告させてごせと部長は言うけども、こっちは決まるまで何も言わず待つとだけかいな。やっぱり交渉した経過というのは、報告しないと駄目ですわ。

じゃあ、いつまでかかるか分かんけれど、交渉してます・交渉してますと、何にも無しに、3年待とうが5年待とうが、ずっと待っているって、それじゃああれだけ、やっぱり逐次交渉してもらって、公安委員会の方とも、その結果というのは逐次その回答してもらわんとね、いけんと思う。どうですかこれ。そういった方法にして、ここからは中から下すと。別枠で交渉していくと。

(下坂建設部長)

その辺も相談させてください。

(永井会長)

良いですかいな。他にございませんか。

※特に意見無し。

最後に私の方から一言述べさせていただきませうけれど、先程言いましたように、平成9年の2月にこの会がスタートして、米子の方はちょっと名称が変わっている、米子飛行場云々と書いてある。境の方は米子空港周辺地域活性化対策協議会と長々しい名前ですスタートしたのが、平成9年の2月だった。初代の会長は、ご存じの方もあろうかと思いますが、景山義光さんが初代の会長を務められました。次が中浜の松田邦弘君が2代目の会長。私は3代ということで、この会はさっきも言いましたように、21年かな、続いてきた会ですけど、これもずるずるとああしちよつてもあれもありません、意味もありませんもんで、やっぱりここできちっと切って、終わりにしていただくと、この会をね。ということ。

で、先程言いましたように一つ残っているこの件に関しては、別枠で進めていただくということで、したいと思ひますけれど、皆さんどうですか。

※異議なしの声

じゃあ、そういうことで。

では、米子空港周辺地域活性化対策協議会という組織は本日をもって閉会とさせていただきます。どうもありがとうございます。

※拍手

(司会：都市整備課長)

永井会長様ありがとうございます。最後に改めまして下坂建設部長から一言ご挨拶させていただきます。

(下坂建設部長)

挨拶というほどではありませんが、永井会長がおっしゃいましたとおり、この会が発足してから21年間、この振興計画が始まってから17年間、で、永井会長のように21年間ずっと全うしていただいた方もおられますし、本当に長きに渡りましてありがとうございます。

冒頭永井会長の挨拶にございましたように、米子空港2500メートルの滑走路延長がなつて、今60万人に利用者が届こうかなという発展を見せております。一時スカイマークがあった時は80万人ぐらゐまでいったんですけど、残念ながらスカイマークが撤退した分をどうにか一旦減ったものの順次増えてきております。そして後はこの振興計画を17年間取り組んできて、それなりに地域の振興の一助になったのではないかという具合に思っております。本当にありがとうございます。

で、この会は役割を終えたということで、ここで閉じさせていただくということになりました。ただ先ほど申しました1件について、市の方で責任をもって実施に向けて頑張りたいと思ひます。

あと、私事になりますけれども、この3月で私も終わり、役割を終えますので、本当に皆様方には4年間建設部長としてやらせていただいた訳ですけれども、自治会長の皆さんには道路水路どこをとつても本当にその地域の整備をするのに、お世話をいただいたと、非常に感謝申し上げます。ありがとうございます。